

相模原市議会議員

事務連絡

中村まさはる市政報告会のご案内

- 日時** 平成28年10月23日(日曜日) 午後3時から(1時間半程度)
受付開始: 午後2時半から
- 会場** 相模原市農協田名支店 2階ホール(相模原市中央区田名4826-6)
- 内容** 【選挙公約の状況報告】
1. 小田急多摩線の田名方面への延伸の位置付け
2. 幼稚園の7割以上を新制度へ移行
3. 田名地区への街区公園の整備
【代表質問・一般質問報告】
「高田橋・九沢橋の渋滞対策について」
「路線バスの乗り継ぎ対策について」他
【皆様からの意見・要望の聴取】他

※駐車場には限りがありますので、お車に乗り合わせてのご来場をお願いいたします。
※当日お食事等のご用意は御座いませんので、あらかじめご了承ください。

3つの選挙公約自己採点

- 自己採点 50点** **小田急多摩線の田名・愛川方面への延伸を国の計画へ位置付けます!**
「田名方面延伸は上溝駅までの整備の状況を踏まえつつ行」という内容であり、引き続き地域・議会・行政が連携して要望を続けることが重要と考えます。
- 自己採点 10点** **幼稚園の7割以上を新制度へ移行いたします!**
幼保連携型認定こども園にH27年1園、H28年2園移行いたしましたが、幼稚園型認定こども園を含めても、全体の半分にも満たない状況です。移行には更なる国の財政支援が必要です。
- 自己採点 80点** **田名地区に規模の大きい街区公園を整備いたします!**
四ツ谷自治会内に3,400㎡級の街区公園整備をいたします。10月下旬から整備をはじめ、来年3月完成予定です。

お知らせ!

本年10月からごみの収集日が変わりました!
田名地区の新たな収集日 **一般ごみ【水、土】 プラ・ペット【月】 資源ごみ【木】**

.....

工事中の高田橋の右折レーンの整備は平成29年3月までに完成予定です。堤防上県道の右折レーンは29年度以降の完成です。

中村まさはるのプロフィール

昭和36年6月20日生まれ
友愛幼稚園、田名小、田名中、県立麻溝台高校卒業
昭和59年 神奈川大学経済学部経済学科卒業
サラリーマンを経験後、コンビニエンスストアを経営
平成15年 相模原市議会議員に初当選(現在4期目)

現在の役職

市民文教委員会委員、交通問題特別委員会委員
小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 事務局長
相模原市議会防衛議員連盟 幹事長
相模原スポーツを応援する議員連盟 副会長
.....
相模原市議会 自由民主党相模原市議団 幹事長
自由民主党神奈川県相模原市中央区第五支部 支部長

相模原市議会議員

中村 まさはる

活動報告

発行: 中村まさはる後援会
2016年10月号



ごあいさつ

中村まさはる後援会 会長 内山 健一

後援会長プロフィール
出身: 昭和22年 田名葛輪生まれ
役職: 田名地区公共交通整備促進協議会 事務局長
田名地区まちづくり会議 委員

中村まさはる後援会会長の内山健一です。皆様には日頃より後援会活動に、ご理解ご協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、今年度は皆様に議会での活動状況をご報告すると共に、ご意見を伺う機会として、後援会主催の「市政報告会」を開催いたします。多くの皆様にご参加を頂き、直接中村議員の報告に耳を傾けて頂きたいと思っております。この市政報告会でのご意見を、今後の市政運営に活かして頂きたいと考えております。是非とも皆様からも中村議員にお声がけ下さいます様お願い申し上げます。また、後援会各支部の声を伺う為、支部市政報告会を順次開催させて頂きますので宜しくお願い申し上げます。

次に、中村議員の今年度の議会役職ですが、新たに設置された市民文教委員会の委員として活動しております。また、自由民主党相模原市議団の幹事長として日頃の議会活動に加え、会派議員の能力向上に向けた研修会等の企画をしております。本年も田名地区を中心に相模原市政発展の為、大きな力を発揮されますよう期待をいたしております。後援会としては中村議員が議会活動に専念できますよう、更なるご支援ご協力をお願い申し上げます。今後も後援会活動に皆様のお力添えを賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



相模原市議会議員 中村 まさはる

今年度も地域発展の為、邁進いたします!

お陰様で市議会議員として14年目の活動がスタートいたしました。本年も地域の皆様の声が市政に反映出来る様、議会活動をいたします。今後も地域発展のため邁進いたしますので、引き続き皆様のお力添えを宜しくお願いいたします。

さて、昨年の選挙での3つの公約についてですが、小田急多摩線延伸については本年4月に交通政策審議会の答申に「上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当」と記載され、一歩前進いたしました。

また、(仮称)田名四ツ谷公園が平成29年3月に完成予定です。残念ながら幼稚園の新制度への移行についてはあまり進んでおりませんが、今後も地域の課題解消に向け活動いたします。私の所属する「自由民主党相模原市議団」では、昨年に引き続き幹事長として活動しております。昨年度から大学准教授を講師に12回の条例制定の研修会を開催いたしました。本年3月定例会議では研修会で学んだ知識を活かし、理美容の市条例の一部改正を行いました。残念ながら全会派一致とはなりませんでした。議会提案により初めて市の条例が改正されました。これからも条例を提案・修正するなど、立法できる会派を牽引して参ります。今後とも変わらぬご支援を宜しくお願い申し上げます。

平成28年度 相模原市の予算について

平成28年度の予算の規模についてですが、一般会計の当初予算は2,577億円と前年度比22億円(0.9%)増で、過去最大となりました。市税収入は約26億円増収を見込んでおりますが、一方で扶助費の増加など義務的経費(人件費、市債の返済、法律に基づき対象者に支給する経費など)は64億円増となっており、予算編成は引き続き厳しい状況です。また、国民健康保険事業などの特別会計は、1,938億円となっており、前年度比3.3%増となっており、二つの会計を合わせた総計は4,515億円となり前年度比1.9%増であります。このほかに公営企業会計(下水道などの会計)274億円があります。

つぎに市の歳入(収入)についてですが、市税は1,140億円で前年度比26億円(2.3%)増となっております。内訳は個人・法人市民税517億円、固定資産税447億円、市たばこ税46億円などとなっております。個人市民税は4億円増、法人市民税については景気の回復基調などで前年度比3億円増となっております。市税収入についてはリーマンショック以前とほぼ同額となっております。次に国、県からの補助金ですが、21億円増の618億円となっております。

次に市の借金である市債ですが159億円で前年度比73億円減となっております。2年前と比べると119億円の減となっております。これはさがみ縦貫道路など大きな事業が終了したことなどからです。次の世代に大きな負担とならないよう、今後も適正な発行額を求めてまいります。

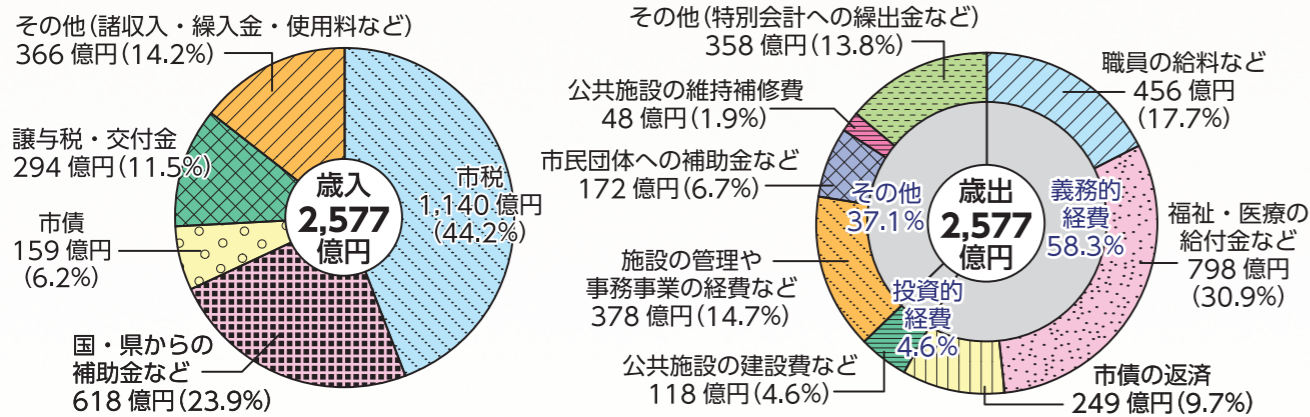
次に、歳出(支出)です。まず義務的経費についてですが、人件費に456億円、福祉・医療の給付金など扶助費に798億円、市債の返済など公債費に249億円となっております。義務的経費は今年度1,503億円で、前年度の1,439億円からさらに増加しております。義務的経費は福祉や医療にかかる経費など、市の裁量で削減することが出来ない経費で、市の予算編成には工夫が求められております。

次に投資的経費ですが、公共施設の建設費などに118億円が計上され、(仮称)田名四ツ谷公園の建設経費などが計上されております。また、横山公園の旧陸上トラックの人工芝化などを行います。皆様からの税金が有効に活用されます様、議員の立場でチェックしてまいります。今後も皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

一般会計歳入・歳出予算額

2,577億円

(対前年度比0.9%増)



平成27年12月定例会議 代表質問 報告

【たてしな自然の村について】

Q たてしな自然の村が廃止されるが、廃止に至った経過と今後のスケジュールは？

A 公共施設の保全・利活用基本指針において継続の必要性を検討した。その後市民アンケートや観光振興審議会からご意見を頂き、結果として施設を廃止し財源を他の観光振興策などに有効活用することになった。平成28年度末で廃止し建物を除却する。

【定置式水素ステーション整備について】

Q 現在は移動式の水素ステーションで対応しているが、今後、燃料電池車の普及促進のため、定置式水素ステーション整備が必要ではないのか？

A 定置式水素ステーション整備には約5億円の費用がかかる。国は整備費用の2分の1を設置事業者に補助している。市内に各区及び圏央道IC周辺に5箇所程度設置を促進していく。



【新たな火葬場について】

Q 新たな火葬場については平成26年5月に基本構想が策定された。津久井地域での整備を基本に検討されているが現状は？

A 平成27年9月に津久井地区の協力により「新たな火葬場を考える会」を設置した。現在複数の候補地での整備費や維持管理コストの検証を行っている。来年3月までには候補地を決定したい。[3ヶ所が最終候補地になりました]

【教育相談現場へのスーパーバイザーの配置について】

Q 青少年相談センターをはじめ、市内4施設に63名の青少年教育カウンセラーが配置されている。しかしながら、全員が同じ身分の為取り纏めを行う人材が存在しない。カウンセラーに助言等を行うスーパーバイザーを配置すべきと考えるか？

A 現在は特に困難な事例については、相互に助言するなど情報交換・意見交換で相談活動を進めている。スーパーバイザーの配置など、日常的にカウンセラーに対する指導、助言等できる体制の構築は必要であると認識している。今後課題を整理しながら円滑に相談活動できる体制を検討する。

平成28年3月定例会議 一般質問 報告

【さがみ縦貫道路の新たな高速道路料金について】

Q 4月からの新たな料金体系をどの様にとらえているのか？また、現在のETCより割引率の高いETC2.0をどの様に普及させるのか？

A 料金の引き下げにより市民の利便性が向上し、地域経済の活性化に繋がる。ETC2.0の普及については市のHPIに掲載し市民の皆様へ周知する。

Q さがみ縦貫道路内回りから東名高速道路へ向かう海老名JCTの渋滞対策は、抜本的な渋滞対策が必要ではないのか？

A 現在整備を進めている新東名高速道路とのネットワーク化に伴う交通分散により改善が図られると考えている。[本年7月中旬に海老名JCTのランプを1車線から2車線化し運用を開始した。この対策により現在はほぼ渋滞が発生しない状況となっている。]

Q 今年の3月に山陽道でトンネル火災が発生した。スプリンクラーの設置基準と、さがみ縦貫道路の本市区間のトンネルへの設置状況は？

A トンネルの長さや交通量に応じて5段階の設置

基準が定められている。本市区間の小倉山トンネル、相模原八王子トンネルについてはスプリンクラー及び排煙設備などの非常用施設が設置されている。城山トンネルについてはスプリンクラー及び排煙設備は設置されていないが、非常電話や火災検知機などは設置されている。

【大船渡市への支援について】

Q 銀河連邦の友好都市である大船渡市を観光するバスツアーを企画するなど、東日本大震災の被災地でもある大船渡市を応援出来ないか？

A 民間会社とタイアップして大船渡市を訪問するツアーや大船渡市が東京で行うイベントへの協力など、今後の支援のあり方を検討する。

Q ここで市のアンテナショップsagamixがリニューアルオープンするが、観光協会の大船渡市の商品の取り扱い状況は？

A sagamixのリニューアルオープンでは新たに冷蔵庫を設置している。今後鮮度を生かした大船渡市の特産品の取り扱いを拡充する。

